

寺本康之の政治学ザ・ベストプラス

<第1刷>

ページ	内 容
9	H. D. ラスウェルの権力論は、関係概念として分類されることもありますが、本書では、公務員試験の出題実績を踏まえ、実体概念として位置付けております。
27	Teramoto's Trivia 【誤】マイハイム → 【正】マンハイム
45	【誤】旧ソ連、ナチスドイツ、中国などが典型ですね。北朝鮮もこれに入れて構わないと思います。 ↓ 【正】旧ソ連、ナチスドイツなどがこれにあたります。
45	【誤】1990年代のメキシコ、現在のアフリカ・中南米諸国の一部などがこれにあたります。 ↓ 【正】かつてのアフリカ・中南米諸国の一部などがこれにあたります。
52	本文9行目 「また、連邦議会選挙では二大政党以外の候補者が当選することもある。」を削除
53	本文下から1行目 【誤】清浦圭吾内閣 → 【正】清浦奎吾内閣
73	T. J. ローウィ吹き出し 【誤】依存的民主主義 → 【正】合法的民主主義
107	・ 争点投票、業績投票モデルの側注1つめ 【誤】S. ヴァーバラ → 【正】S. ヴァーバラ ・ 争点投票、業績投票モデルの側注2つめ第1文 【誤】ほかにも、候補者の容姿や人柄など、候補者個人のイメージを重視した投票である「個人投票 (personal vote)」などもあるよ。 ↓ 【正】ほかにも、有権者が候補者個人の資質を評価したり、後援会などのつながりを重視したりして投票する「個人投票 (personal vote)」などもあるよ。
120	本文上から3行目 【誤】受け取られてしま す からです。 ↓ 【正】受け取られてしま う からです。
121	本文下から7行目 【誤】フランスの社会 科学 である → 【正】フランスの社会 学 者である

130	<p>本文 12 行目 「解散権が制限されるようになりました」 部分</p> <p>【補足】 議会任期固定法は 2022 年に廃止され、首相の議会解散権が復活しました。</p>
131	<p>「イギリスと日本の議院内閣制の違い」 表内、イギリスの官僚の部分 2 行目</p> <p>【誤】 内閣が閣僚に → 【正】 内閣が官僚に</p>
140	<p>PLAY&TRY 6 の解説補足</p> <p>また、再可決には上下両院それぞれ 3 分の 2 以上の賛成が必要である。</p>
159	<p>本文 1 行目</p> <p>【誤】 マオシミン・ルール → 【正】 マキシミン・ルール</p>
170	<p>15. の 7 行目</p> <p>【誤】 誰に政治を委ねるからを → 【正】 誰に政治を委ねるかを</p>
174	<p>本文下から 2 行目</p> <p>【誤】 反映したものでなければならない → 【正】 反映したものでなければならぬ</p>